

YURI!!! on ICE  
Unofficial Fanbook  
Victor×Yuri

FOR ADULTS ONLY

R-18

Happy birthday,

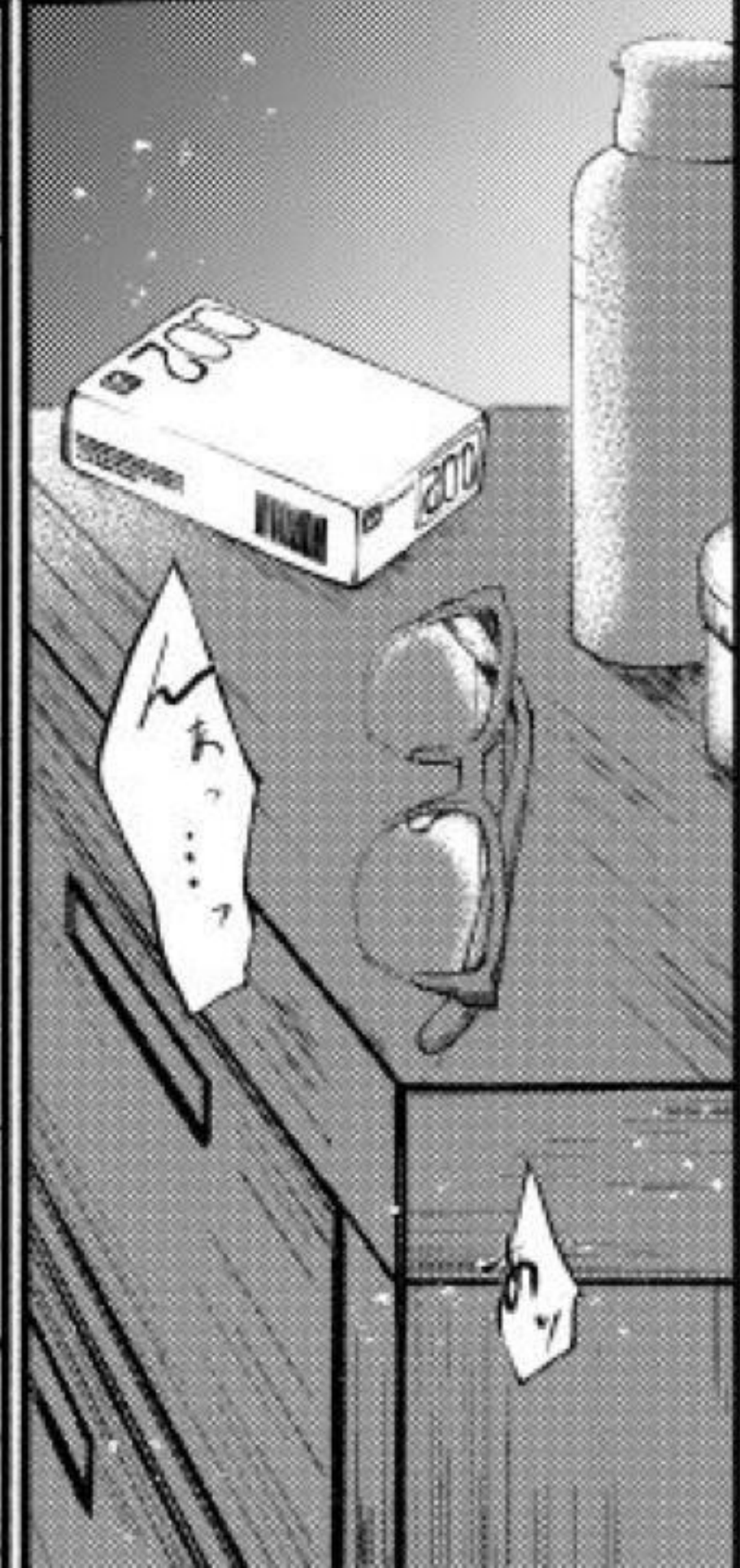
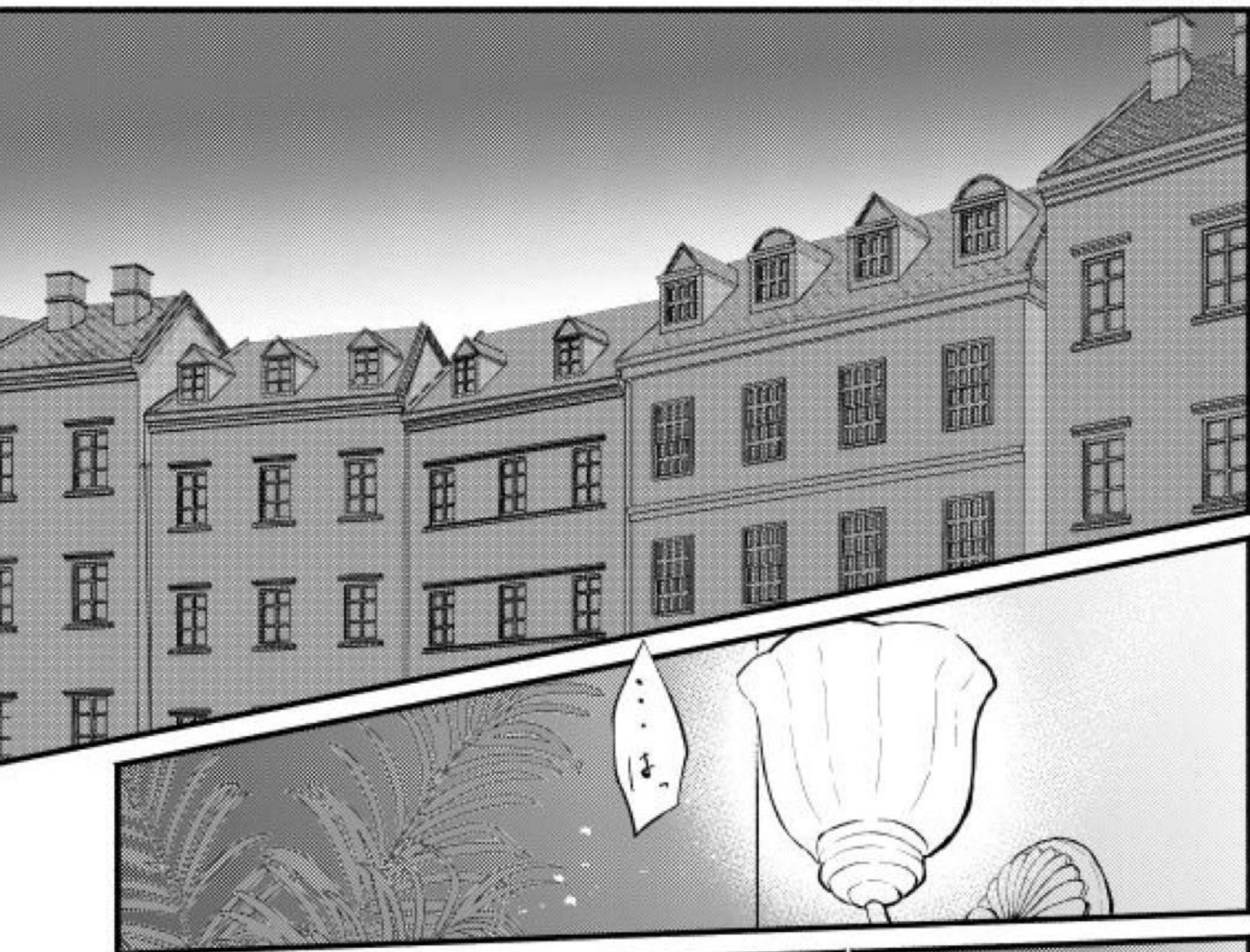
My sweetie



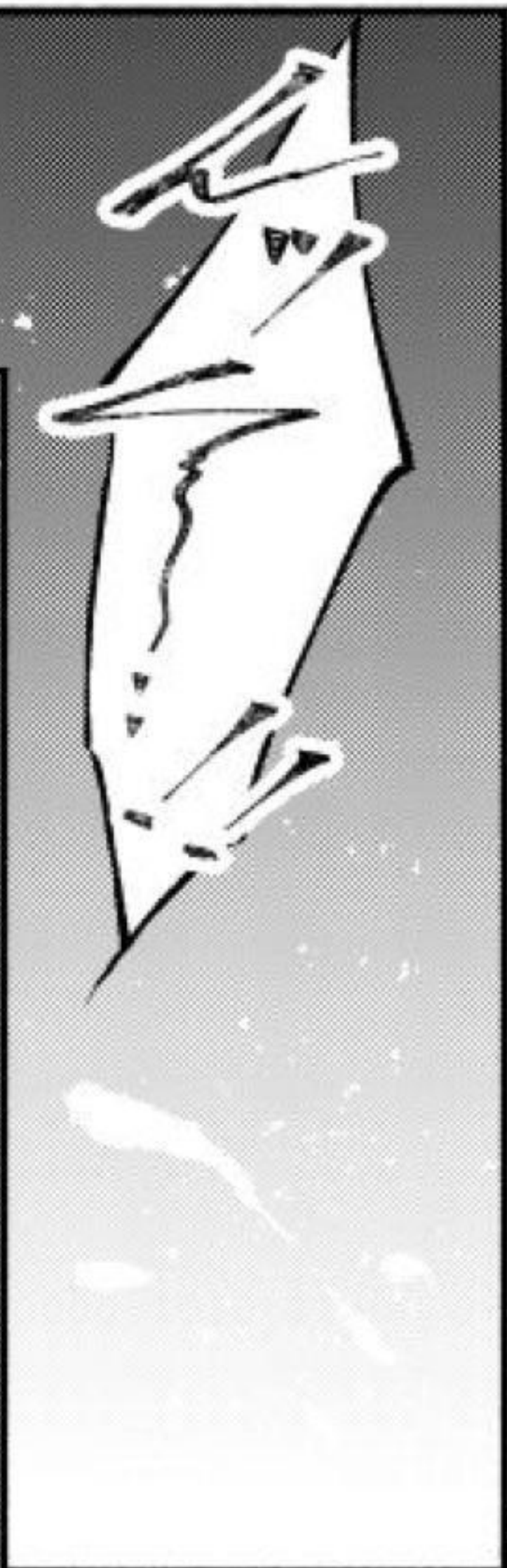
*Happy birthday,  
My sweetie*

















勇利

誕生日  
おめでとう

ありがとう

いつの間にか日付  
変わってたんだね

うん

欲しい物  
思いついた？

考えてはみたけど  
別に欲しい物ってなくてさ

そうなの？

じゃあ どこか  
行ってみたい所とかは？

行ってみたいところ…

ぐんぐん…



どっちにしる  
シーズン終わったら  
勇利と二人で  
ゆっくり旅行したいなあ

ニッ

うん そうだね



あ、勇利  
ミネラルウォーター  
持ってこようか

のど乾いただろう？

あ、じゃあ  
お願いしようかな



オーケー！  
今日もいっぱい  
泣かせちゃったからね  
ゆっくりしてて♪

ガキヤ



もーっ！  
そういうのいいから！



ねえ  
ヴィクトル





欲しい物なんて

こうして二人で過ごす時間以外  
思いつかないよ……



はい  
おまたせ♪

ありがとう















俺にも用意  
できないから...

ごめん 勇利

あーん

ぐさ



そうだよ  
僕はヴィクトルと  
違ってメディアの仕事とか  
殆どないし収入なんて微々たるものだし  
まとまった金額なんてすぐには無理だし  
あ、でも分額なら...でもまだ支払い終わってないや  
だけとヴィクトルの誕生日来月だし  
今月節約すればなんとかかなうそうじゃない？  
でも珍しいものってことはそれを獲したう  
しないといけないのかな  
それを取りに行くための旅費とか  
現地での諸経費とかその倍いるいると  
必要になってくるもんね...ってことは  
予想よりも大きな金額が必要になってくる  
だろうし、でもなんとか色々削って



う...



僕だって...

ヴィクトルのこと  
喜ばせたいんだよ？



何なのかくらいは  
教えて









家族の温かさ

スケートとの  
出会い

勇利が生まれてから  
見てきた景色



そして  
俺との出会い……



今の勇利を作り上げた  
全てのものを見たかったし

俺もそこに  
存在していたかった……





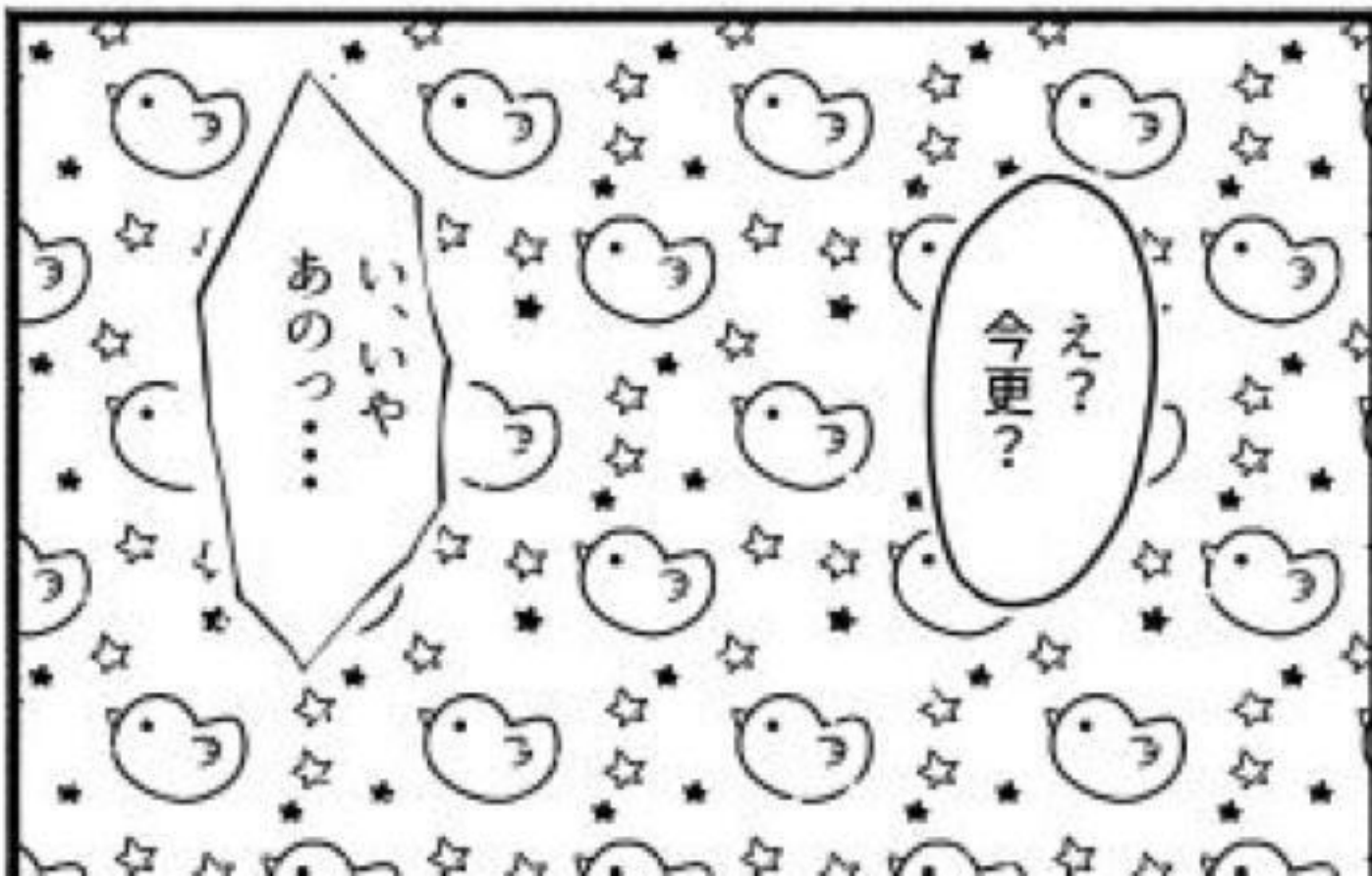
おかしくないよ…



…って

ヴィクトルってそんなに  
僕のこと好きだったんだ！

はっはっはっ



あいつ…

え？  
今更？



そんなこと絶対に  
叶うわけないのに

時々胸が  
しめつけられるんだ…

おかしいよね…









うん、  
安心する



それ好き

え？  
なでられるの？



それにいつもは  
撫でる側だから  
新鮮♪



ちゅ

!



ねえ、ヴィクトル

僕、誕生日に


ヴィクトルの  
未来が欲しい

その代わり、ヴィクトルの  
誕生日には僕の未来を  
あげたいんだけど

……どうかな？







もちろん  
オーケーだよ!!





ん...ん  
ん...

ん...



ん...

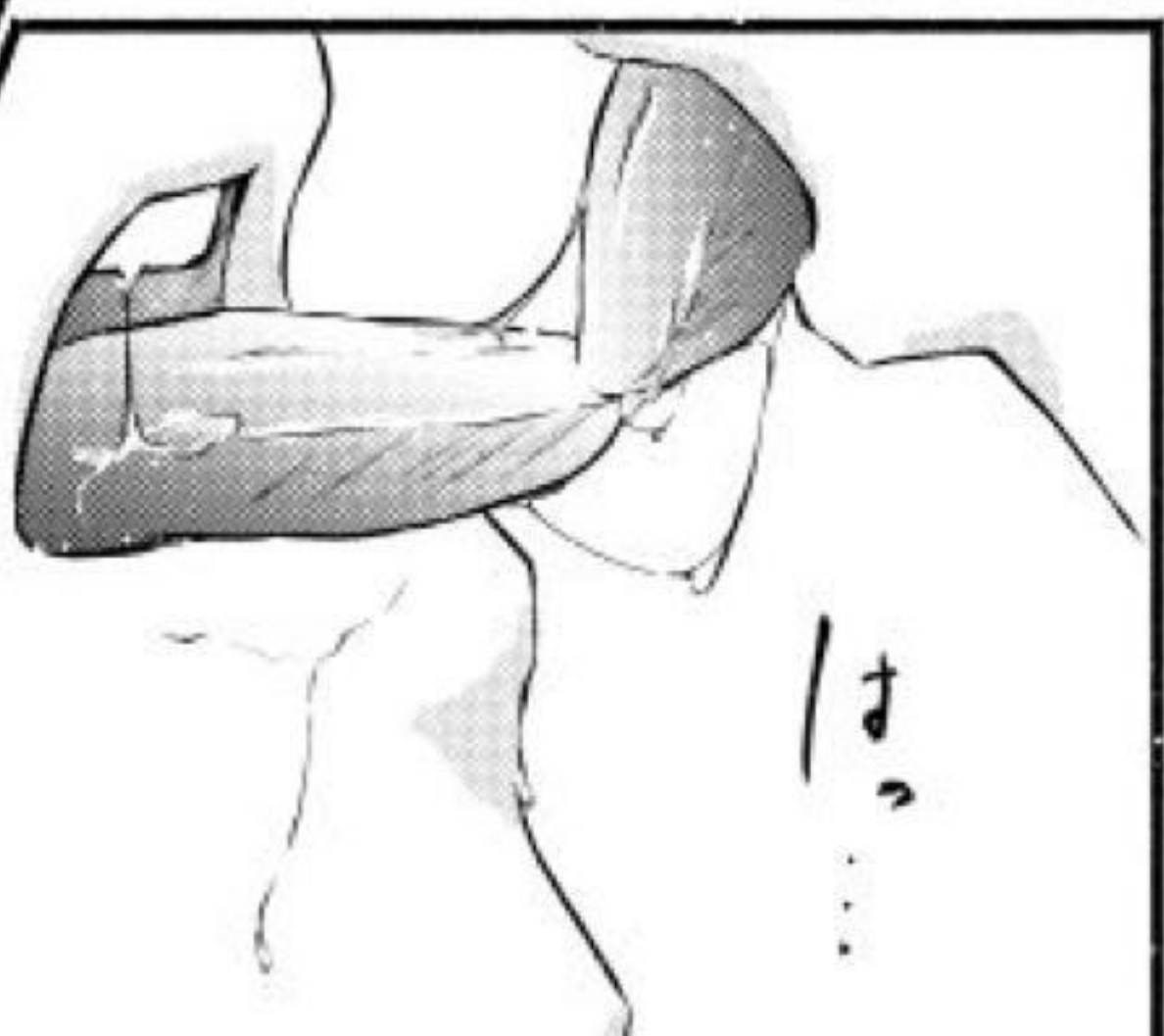
ん...

ん...  
寝る前にこういう  
キスしないで...



ん...  
ん...

ん...



ん...











うん そうだね

はっ...

でももし俺がこのまま  
動かなかつたら

未来の勇利は  
どうする？

振りほどく？  
それとも可愛く  
おねだりかな？

あ...

勇利なら繋ぎあったまま  
寝たりとか...

ふんふん...





じゃあ僕がこうやって  
上になって動いたら...

未来のヴィクトルは  
どうするの？



ムン...ムン...

いいよ  
試してみようか

!!

ビュッ







人生は良い事と悪い事が  
半分ずつで出来ていると  
誰かが言っていた

カッ  
カッ  
カッ  
...

だから俺の過去は  
きっと.....

ただい

Happy birthday!!  
Victor!!

こんなにも愛おしい存在に  
出会うためだったんだって



今は強く  
思えるよ



*Thank you.  
My sweetie...*



END